

国産屈指の検索エンジンで現代の働き方改革に適用 探せない環境から見つかる環境へ

インタビュー ジップインフォブリッジ株式会社



<https://www.info-brdg.co.jp/>

- ・本社
〒135-0016 東京都江東区東陽5-29-17 東陽パークビル3F
- ・拠 点：
名古屋
〒464-0854 愛知県名古屋市千種区大久手町7-26-1
大阪
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島2-12-11
- ・事業内容：パッケージソフトの開発・販売、システム開発受託、
各種システムサービスの提供
- ・創 立：2000年10月
- ・資 本 金：5000万円



自社のノウハウをお客様に提供したいと設立

我々ジップインフォブリッジ株式会社は、1954年に日本軽金属経理部計算課として発足しました。その後、情報システム部門から分離独立し日軽情報システムとなりました。さらに、これまでのシステム技術を活かし、社外に積極展開していこうと2000年に外販向けの会社を日軽情報システム株式会社より分離独立しています。その時の社名が日軽インフォブリッジ株式会社となります。その後、2002年に日本電子計算株式会社の資本となり、現在の社名ジップインフォブリッジ株式会社となりました。現在では、NTTデータグループとなり、本社は東京の東陽町、名古屋と大阪に拠点があります。

弊社事業は2本の軸があり、1つはIBMのiシリーズの受託開発を中心としたソリューション事業です。コンサルティング、システム設計からプログラミング開発までのトータルな開発体制を整えています。特にお客様のシステム開発を通して蓄積してきた業務・業種知識とITスキルをベースに、他社にはないノウハウを発揮しております。

そして、もう1つの軸は今回JIIMA入会の目的となったパッケージプロダクト製品の事業となります。弊社では1988年より検索システムの「SAVVY」の販売を開始いたしました。当時は日本語の検索ができる製品は珍しく、特に全文検索ができるよ

うなシステムはありませんでした。そのような中SAVVYは、全文検索システムの先駆者として、長年非定型情報の再利用を可能にしてきました。2002年には新たな検索エンジンとして「SAVVY/NEO」の提供を開始、さらに2016年には「SAVVY/DRS」の提供を開始し、エンジン自体のバージョンアップも行いながら多くのお客様に全文検索機能の提供を行い、ご愛顧いただいています。

検索エンジンで働き方改革を推進

現在巷では、働き方改革の流れに伴い、より効率的に業務を行うため、多くのお客様が様々な取り組みをされていることと想います。その中で弊社のシステムを用いて何かを提供できないかと感じ、働き方改革に沿ったソリューションを提供しています。

これらのソリューションの中には、ファイルサーバに特化した製品があります。ファイルサーバは企業の情報資産を保管・共有するための重要なシステムとなっておりますが、「どこに必要なファイルがあるのかわからない」「容量が常に不足している状況が改善されない」といった課題を抱えている企業は多いようです。

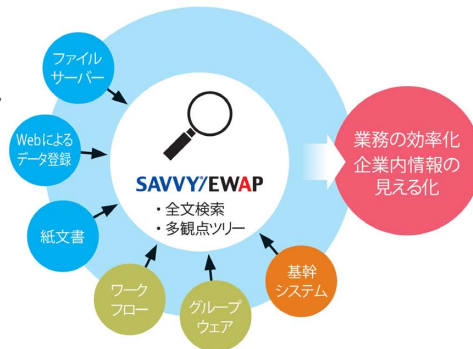
この課題を解決するツールとして既存のファイルサーバ内の文書の情報を検索し必要な情報をすぐにとりだすことができる「ファイルめがね」。ほかにもファイルサーバ内の情報を読み取り現状を

多観点ツリー搭載文書管理システム

SAVVY®/EWAP

全文検索と多観点ツリーが情報の見える化を促進

SAVVY/EWAPは、自由に階層構造を組み替えながら閲覧できる「多観点ツリー」と、高速かつ多彩な全文検索機能により、目的の情報を素早く的確に抽出し活用するツールです。



主な機能・特長

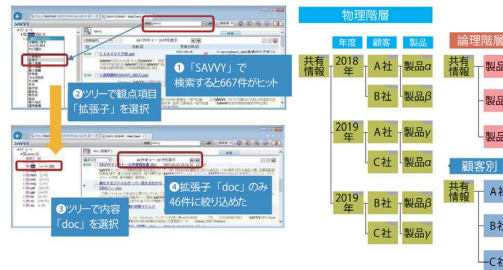
▶柔軟なデータ構造

文書の特性に合わせた属性（メタデータ）を文書情報として持つことができます。また、文書情報が異なる複数の文書を一つのデータベースとして一元管理できます。



▶スムーズな検索を支援

1つの情報を多面的な視点で表現する多観点ツリーにより、階層構造にとらわれることなく目的の情報を素早くたどり着けます。



「SAVVY/EWAP」は利用者の立場に立った情報共有環境で、「企業内情報の見える化」を実現する

分析しファイルサーバ整理の支援を行う「SAVVY Sheepdog」の提供を行っており、働き方改革で重要な生産性の向上や業務の効率化につながったとして喜ばれております。

また、検索エンジンを利用した文書管理システムの提供も行っていきます。「SAVVY/EWAP」は、単純な全文検索だけでなく、多観点ツリーという名称で文書の仕分け分類を行う機能を付与して利用者が必要とする情報にたどり着くルートをより簡単に分かりやすく提示するようにしています。こちらも業務の質の改善や情報利用の活用促進につながるとして導入が進んでおります。

さらに、文書管理以外にもメールの検索に特化した電子メールアーカイブシステムの「SAVVY/MailRetriever」があります。電子メールをアーカイブすることで企業の監査業務をサポートしております。

弊社の検索エンジンは、日本企業から生まれた検索エンジンであることから、日本語の認識に特化しています。新語・造語にも強く、特殊な言葉であっても検索対象としてヒットさせることや製品の名称や社内での略称をデータに登録することで、同義語に展開して検索を行うことができます。また、文面を単語単位やただの文字列の双方から判断することができ、日本語特有の言い回しや曖昧表現も検索できるという強い特長があります。このような弊社の強みを生かした製品を用いて、医薬学術

文献のためのパッケージ製品「SAVVY PharmaLi」など業種業務に特化した製品の提供も行っていきます。製薬業界では新薬の名称や造語、英語名など特徴的な言葉も多く、一般的な検索システムでは、検索結果の絞り込みが困難です。ただ先ほど説明した技術を利用することにより、弊社のシステムでは情報の検索を可能にしています。また、製薬業界は規制業界である兼ね合いから厳重な法令対応を求められることもあります。本システムでは、アクセス制御はもちろん検索対象のステータスによってそのドキュメントの利用範囲を絞られるなど強固なセキュリティも実現しています。

このようにいくつかのプロダクトから成り立つSAVVYシリーズはお陰様で発売以来2,200超のユーザー、3,200超のサーバでご利用を頂いております。

付加価値の高い検索を提供したい

時代の流れとともにデータの量は増え、また、政府もデジタルファーストを掲げ電子の運用を推奨していることから、今後も情報のデジタル化は進むと考えています。そんな中でデータの検索はより重要になり、適切な情報が埋もれることなく、瞬時に見つかる環境が必要になると考えています。

現在では、AI技術を用いて文書内の情報から自動的にタグ

情報を付与することなども実現されてきています。このような技術を用いて、情報の基準から機械的に外れることなく、効率的に検索できる環境を提供できればと考えています。また、情報をレコメンドする環境も整えていければ、よりユーザーの使い勝手は向上すると思います。情報を仕分けし、お客様が適切な文書を手軽に見つけることのできる環境を作り上げていきたいと思っています。



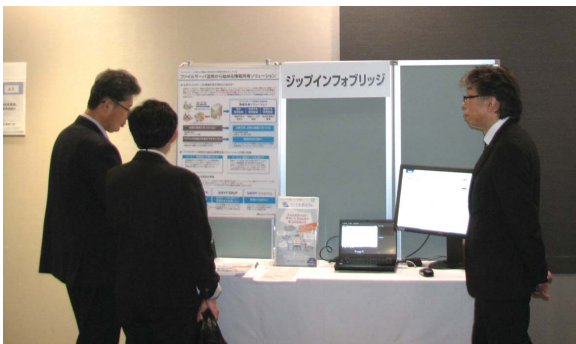
優れた検索システムを使えば文書管理はさらに効率化を図れます。
(右から)システム営業部 部長 尾形 文仁 氏
シニアセールス 細井 崇史 氏

他社と協力し、情報活用を推進したい

JIIMAの存在は以前より認識していて、情報管理に対する知識が豊富にあることは知っていました。その中で今回入会したきっかけは、さまざまな会員の方と今後の情報管理に対して協

議し、弊社の考えを広く知ってもらいたいことと、協力しあい業界の発展を推し進めていきたいとの気持ちがあったからです。今後急速に発達していくデジタル運用に乗り遅れないよう情報を収集し皆が協力できる、そんな環境を求めています。先日のJIIMAセミナーでは、東京と大阪のセミナーで講演し、弊社の取り組みのひとつとしてOCR技術と検索システムを組み合わせた活用事例を紹介しました。さらに東京会場では働き方改革をテーマにファイルサーバ活用ソリューションのミニ展示も行いました。またこのような機会があれば、さらに弊社を知ってほしいと思いますし、委員会に参加していくことも考えています。

最後に、JIIMAには、より電子的な情報活用ができるように、政府に対して今後もさまざまな提言を行ってほしいと考えています。もっとユーザーが活用しやすい情報の利用ができる環境になればと期待しています。



東京セミナーの展示コーナーにて製品を紹介

費用無料

ワークスタイル変革コンサルティングが テレワークの導入をサポート

都内企業等のテレワーク導入を推進するため、専門のコンサルタントが訪問し、課題解決などの支援を無料で行います。テレワークを「できる」状態の実現に向けて、「わからない」から「できる」まで一緒に取り組みます!! また、コンサルティングを受けた企業に対し、テレワークをトライアルするための環境構築経費（機器等の購入費）および制度整備費を補助する「はじめてテレワーク補助金」も実施しています（最大110万円、補助率10 / 10）。



- 対象** 都内で事業を営んでいること。常時雇用する労働者が999名以下の企業等であること。詳細はHPにて
- 方法** 都内事業所に最大5回訪問（約2時間/回）
- 費用** 無 料
- 申込期限** 2020年1月31日（予定）
- TEL** 03-5439-9177（9：00～17：00 平日のみ）
- 主催** 東京都産業労働局



<https://consulting.metro.tokyo.jp/workstyle/>

ワークスタイル変革コンサルティング

検索